

一般社団法人管路診断コンサルタント協会

技術副委員長 飯干 秀樹



株式会社極東技工コンサルタントに勤めて30年の節目を迎えた私にとって、管診協技術委員会で活動する意義は、一企業では提起することが困難な変革をメインストリームに位置づけるなど、大きな希望を感じることであります。

より具体的に表現すると、下水道事業は地方財政法上の公営企業として変革期を迎えますが、これから先も下水道に携わり、資産管理と資本投資を一体に捉えるウォーターPPPを視野に入れながらも、管理・更新一体計画へのシフトチェンジに、共感できるビジョンを掲げた管診協の一員として貢献できればと願っています。

日常生活では、週末にゴルフレッスンを受けながら、なかなか上達しない自分を見つめなおしつつ、年を重ねるにつれ湯治に出向いて自分を整えることが増えました。

明るい未来に向けて、皆様と活動を共にする機会を楽しみにしています！



職場の仲間と過ごす
楽しいひと時



効能を感じてリラックスする様子